### floor()

切り捨て関数であり、実数の小数点以下を切り捨てて整数に変換します。小数点以下の桁数を指定した場合は、その桁数以下を切り捨てます。整数が引数として与えられた場合は、入力値をそのまま返します。処理できない引数や桁数の場合は null を返します。

#### 構文

floor(NUM\_EXPR[, NUM\_DIGITS])

必須パラメータ

**NUM\_EXPR**

int、short、long、float、double 型を返す式

オプションパラメータ

**NUM\_DIGITS**

小数点以下の桁数。負の値の場合は小数点より上の桁で切り捨てます。

#### 使用例

json "{}" | eval floor=floor(1.1) => 1json "{}" | eval floor=floor(1.61, 1) => 1.6json "{}" | eval floor=floor(531, -1) => 530json "{}" | eval floor=floor(5) => 5json "{}" | eval floor=floor("1.1") => nulljson "{}" | eval floor=floor("asdf") => nulljson "{}" | eval floor=floor(4.3, "eediom") => null